

平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月6日

上場会社名 株式会社乃村工藝社 上場取引所 東
 コード番号 9716 URL <http://www.nomurakougei.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 修次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 中川 雅寛 TEL 03 (5962) 1119
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	27,685	△6.3	1,868	△21.7	1,970	△19.0	1,740	14.0
29年2月期第1四半期	29,537	△0.1	2,387	7.0	2,431	6.0	1,526	16.9

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 1,716百万円 (10.1%) 29年2月期第1四半期 1,558百万円 (4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	31.29	—
29年2月期第1四半期	27.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	66,037	34,769	52.6
29年2月期	72,361	35,268	48.7

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 34,759百万円 29年2月期 35,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	40.00	40.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	0.00	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成29年2月期の年間配当金には、通期連結決算における売上高および各利益の過去最高額の更新にともなう記念配当2円が含まれております。

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	0.3	3,400	0.4	3,500	0.9	2,350	4.8	42.24
通期	120,000	3.8	8,100	6.5	8,250	5.6	5,600	10.7	100.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）
特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、平成28年11月に設立し平成29年1月に営業を開始した農得空間設計諮詢（上海）有限公司および平成29年5月に設立した（株）TNPを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	59,948,294株	29年2月期	59,948,294株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	4,316,172株	29年2月期	4,316,172株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	55,632,122株	29年2月期1Q	55,632,192株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本業績予想作成時点において入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の成果や業績は記載の予想と異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) セグメント別(ディスプレイ事業は市場分野別)の生産高、受注高および売上高の状況	11
(2) セグメント別(ディスプレイ事業は制作品別)の生産高、受注高および売上高の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	29,537	27,685	△1,852	△6.3
営業利益	2,387	1,868	△518	△21.7
経常利益	2,431	1,970	△461	△19.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,526	1,740	213	14.0

当第1四半期連結累計期間（平成29年3月1日～平成29年5月31日）のわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな景気回復傾向にあるものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、エンドユーザーの視点に立ってお客様の事業繁栄を実現する「プロスペリティ・パートナー」への進化の追求に向けて、中期経営計画に則り、時代の変化の中で生まれる新たなニーズをとらえたサービスの提供を目指すとともに、少子高齢化・人口減少の影響と消費者・生活者の変化を積極的契機と捉え、インバウンド、観光文化、地域創生等のテーマについて、グローバル企業を含めた顧客の開発と深耕、プロジェクト開発を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間につきましては、ディスプレイ事業の各市場分野における売上が総じて減少したことから、売上高は276億85百万円（前年同期比6.3%減）となりました。また、利益面におきましては、売上高減少の影響により、営業利益は18億68百万円（前年同期比21.7%減）、経常利益は19億70百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

なお、平成29年4月27日付で当社の連結子会社である㈱テスコがシンプロメンテ㈱との間で株式交換契約を締結したことに伴い、法人税等を戻入したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億40百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

①ディスプレイ事業

再開発にともなう商業施設の店舗等を手掛けた専門店市場や商業施設の環境工事を手掛けた複合商業施設市場が増加しましたが、広報・販売促進市場や前年同期に大型案件があった博覧会・イベント市場とその他市場が減少しました。

その結果、売上高は268億63百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益は17億84百万円(前年同期比24.0%減)となりました。

(単位：百万円)

概 要		売 上 高		増減額	増減率 (%)
市場分野名	当期主要プロジェクト	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間		
専門店市場 (物販店、飲食店、サービス業態店等)	飲食、宝飾関連店舗や大型書店などの内装制作等	10,908	11,650	741	6.8
百貨店・量販店市場	百貨店内の飲食関連店舗や環境整備工事等	1,602	1,136	△466	△29.1
複合商業施設市場 (ショッピングセンター等)	関西圏や中部圏の複合商業施設における環境整備工事等	3,970	4,361	391	9.9
広報・販売促進市場 (企業PR施設、ショールーム、セールスプロモーション、CI等)	電機や自動車の展示会のほか、飲食関連企業の工場内展示制作等	4,503	3,248	△1,255	△27.9
博物館・美術館市場 (博物館、文化施設、美術館等)	文化や歴史に関する施設の展示制作、指定管理者制度 ^(注) にもとづく施設の管理・運営等	2,935	2,637	△298	△10.2
余暇施設市場 (テーマパーク、ホテル・リゾート施設、アミューズメント施設、エンターテインメント施設、動物園、水族館等)	ホテルや水族館のリニューアル、大型テーマパークの装飾等	1,339	1,696	357	26.7
博覧会・イベント市場 (博覧会、見本市、文化イベント等)	行政や民間企業が主催するイベント等	820	113	△706	△86.1
その他市場 (上記以外の市場に係るもの) (オフィス、プライダル施設、サイン、モニュメント等)	保育園や空港関連施設、オフィスの内装制作等	2,852	2,019	△833	△29.2
ディスプレイ事業		28,932	26,863	△2,069	△7.2

(注) 指定管理者制度：地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を、法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度。平成15年9月より施行されています。

②飲食・物販事業

博物館や科学館などのミュージアムショップや商業施設における飲食店・物販店の運營業務等を手掛け、売上高は8億21百万円(前年同期比35.8%増)、営業利益は1億円(前年同期比85.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、660億37百万円(前連結会計年度末比63億24百万円減)、負債は312億67百万円(前連結会計年度末比58億25百万円減)、純資産は347億69百万円(前連結会計年度末比4億98百万円減)となりました。

総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことにより減少しております。

負債は、支払手形及び買掛金が減少したことにより減少しております。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いにより減少しております。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の48.7%から52.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月13日発表の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,858	26,337
受取手形及び売掛金	20,072	14,130
たな卸資産	7,479	7,377
繰延税金資産	1,353	1,374
その他	1,037	1,019
貸倒引当金	△16	△9
流動資産合計	56,785	50,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,898	9,947
土地	5,398	5,398
その他	2,209	2,215
減価償却累計額	△7,334	△7,409
有形固定資産合計	10,172	10,152
無形固定資産	1,856	1,746
投資その他の資産		
投資有価証券	2,485	2,351
その他	1,340	1,835
貸倒引当金	△279	△277
投資その他の資産合計	3,547	3,909
固定資産合計	15,575	15,807
資産合計	72,361	66,037

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,586	14,889
未払法人税等	1,967	738
前受金	3,322	4,173
賞与引当金	1,317	2,055
完成工事補償引当金	67	77
工事損失引当金	64	40
その他の引当金	6	6
その他	4,825	3,289
流動負債合計	31,158	25,269
固定負債		
退職給付に係る負債	4,858	4,926
その他の引当金	122	128
その他	953	942
固定負債合計	5,934	5,997
負債合計	37,093	31,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,497	6,497
資本剰余金	6,861	6,861
利益剰余金	22,249	21,765
自己株式	△1,091	△1,091
株主資本合計	34,516	34,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	547	519
土地再評価差額金	520	520
為替換算調整勘定	126	106
退職給付に係る調整累計額	△442	△418
その他の包括利益累計額合計	751	727
非支配株主持分	—	10
純資産合計	35,268	34,769
負債純資産合計	72,361	66,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	29,537	27,685
売上原価	23,738	22,361
売上総利益	5,798	5,323
販売費及び一般管理費	3,411	3,454
営業利益	2,387	1,868
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	11	8
仕入割引	24	24
受取保険金	—	56
その他	21	13
営業外収益合計	58	103
営業外費用		
支払利息	1	0
為替差損	12	—
その他	0	0
営業外費用合計	14	1
経常利益	2,431	1,970
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2
固定資産除売却損	0	6
ゴルフ会員権評価損	—	5
特別損失合計	0	13
税金等調整前四半期純利益	2,432	1,957
法人税等	905	217
四半期純利益	1,526	1,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,526	1,740

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	1,526	1,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	△28
土地再評価差額金	12	—
為替換算調整勘定	△37	△20
退職給付に係る調整額	7	23
その他の包括利益合計	32	△24
四半期包括利益	1,558	1,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,558	1,716

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	ディスプレイ事業	飲食・物販 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,932	605	29,537	—	29,537
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	5	15	△15	—
計	28,942	610	29,553	△15	29,537
セグメント利益	2,349	54	2,403	△16	2,387

(注)1 セグメント利益の調整額△16百万円の主なものは、提出会社の管理部門に係る減価償却費であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	ディスプレイ事業	飲食・物販 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,863	821	27,685	—	27,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	5	7	△7	—
計	26,865	827	27,692	△7	27,685
セグメント利益	1,784	100	1,884	△15	1,868

(注)1 セグメント利益の調整額△15百万円の主なものは、提出会社の管理部門に係る減価償却費であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. 補足情報

(1) セグメント別(ディスプレイ事業は市場分野別)の生産高、受注高および売上高の状況

① 生産高の状況

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	生産高(百万円)		生産高(百万円)	
(ディスプレイ事業)				
専門店市場		10,237		10,453
百貨店・量販店市場		1,521		1,485
複合商業施設市場		3,086		3,618
広報・販売促進市場		4,199		4,283
博物館・美術館市場		2,219		2,054
余暇施設市場		1,547		1,317
博覧会・イベント市場		171		107
その他市場		2,941		3,336
ディスプレイ事業 小計		25,924		26,656
(飲食・物販事業)		—		—
合計		25,924		26,656

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 生産高の金額は販売価格によっております。
 3 飲食・物販事業は生産概念が異なるため、記載しておりません。

② 期中受注高および受注残高の状況

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
(ディスプレイ事業)				
専門店市場	8,775	7,597	8,872	6,943
百貨店・量販店市場	1,381	705	2,135	1,933
複合商業施設市場	4,923	5,455	2,913	5,004
広報・販売促進市場	4,078	2,868	4,471	4,127
博物館・美術館市場	2,440	5,489	4,714	7,805
余暇施設市場	858	2,844	1,737	3,166
博覧会・イベント市場	820	674	167	291
その他市場	7,582	9,877	2,464	6,526
ディスプレイ事業 小計	30,860	35,512	27,477	35,798
(飲食・物販事業)	—	—	—	—
合計	30,860	35,512	27,477	35,798

(注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

③ 売上高の状況

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	売上高(百万円)	売上高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
専門店市場	10,908	11,650
百貨店・量販店市場	1,602	1,136
複合商業施設市場	3,970	4,361
広報・販売促進市場	4,503	3,248
博物館・美術館市場	2,935	2,637
余暇施設市場	1,339	1,696
博覧会・イベント市場	820	113
その他市場	2,852	2,019
ディスプレイ事業 小計	28,932	26,863
(飲食・物販事業)	605	821
合計	29,537	27,685

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 売上高総額に対する割合が10%以上となる相手先はありません。

(2) セグメント別(ディスプレイ事業は制作品別)の生産高、受注高および売上高の状況

① 生産高の状況

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	生産高(百万円)	生産高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
内装制作	10,203	11,440
展示制作	6,463	6,847
環境演出制作	1,618	1,507
販促品制作	213	164
企画・設計・監理	2,844	1,827
その他	4,580	4,869
ディスプレイ事業 小計	25,924	26,656
(飲食・物販事業)	—	—
合計	25,924	26,656

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 生産高の金額は販売価格によっております。
 3 飲食・物販事業は生産概念が異なるため、記載しておりません。

② 期中受注高および受注残高の状況

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
(ディスプレイ事業)				
内装制作	13,195	16,290	9,161	13,528
展示制作	7,053	7,589	8,652	10,782
環境演出制作	1,409	1,546	1,358	1,132
販促品制作	106	64	78	97
企画・設計・監理	2,351	4,127	1,345	3,683
その他	6,744	5,893	6,882	6,575
ディスプレイ事業 小計	30,860	35,512	27,477	35,798
(飲食・物販事業)	—	—	—	—
合計	30,860	35,512	27,477	35,798

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

③ 売上高の状況

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	売上高(百万円)	売上高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
内装制作	11,457	12,188
展示制作	7,541	5,943
環境演出制作	1,755	1,618
販促品制作	87	188
企画・設計・監理	3,241	2,335
その他	4,848	4,588
ディスプレイ事業 小計	28,932	26,863
(飲食・物販事業)	605	821
合計	29,537	27,685

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 売上高総額に対する割合が10%以上となる相手先はありません。